仙台市アリーナ施設命名権者募集に関する質問への回答

整理番号	質問	回答
1	令和6年度の施設利用実績を教えてください。 (HP記載情報以外のイベントがあるか)	施設の利用実績について公表されているのは、セビオアリーナ仙台HPに記載されている情報のみとなりますので、そちらをご参照ください。 なお、令和6年9月以降は、改修工事に伴い休業しております。
2	令和7年度以降の稼働率想定を教えてください。 (予約状況は昨年度同様規模か) ・プロスポーツや音楽イベントの見込み ・卒業式や入学式など文化的・市民向けイベントの見込み	指定管理者の事業計画においては、アリーナ使用146日(スポーツ35日、コンサート40日、その他(卒業式等)71日)、スケートリンク使用156日(アイスショー16日、練習等140日)として、計302日の稼働を想定しております。 アリーナ使用における予約については、令和5年度と同程度の予約が入っている状況です。
3	スケートの練習は平日の昼間、土日祝はイベント・・・など、現時点である程度の計画的な運用方針が具体的にあるのでしょうか	概ね上記2の配分で、アリーナとスケートの使用日を割り振る想定ですが、スポーツやコンサート等のイベントは、週末を中心に使用されることから、スケートリンクの練習利用は、平日が中心となる想定です。
4	イベント実施時のみ、専用コートが敷設されるというイメージでしょうか。	コンサート利用の場合は、スケートリンク上に断熱パネルを敷設した状態となり、スポーツでの利用の場合は、断熱パネルの上に、さらに木製フロアやスナップフロアが敷設された状態となります。
5	転換作業費、敷設作業労働などは、会場の使用料に含まれる形を検討しているのか(主催者負担)、作業は会場側手配か主催者手配かなどの情報を参考までに教えていただきたいです。その金額もどのくらいが見込まれているのか教えていただきたいです。	転換作業や敷設作業は、施設側において実施し、その経費について主催者に別途負担は発生しません。 ただし、スポーツでの利用等で、木製フロアやスナップフロアを敷設して使用する場合は、附帯設備の利用料金が発生し、275,000円以下で指定管理者が定める金額が主催者側の負担となります。
6	スポーツや音楽イベントなどの有料催事と、入学式や卒業式などの無料催事で料金は違うと思いますが、どれくらいの使用料などを見込んでいるのでしょうか。	条例上、12時間までの基本利用については、平日は営利の場合2,250,000円、非営利の場合450,000円、土・日・祝日は営利の場合2,655,000円、非営利の場合531,000円として設定しております。 今後、指定管理者において、この金額の範囲内において、具体的な料金が設定され、最終の金額が確定することとなります。
7	スケート施設をそのまま利用したスケート教室などの利用は可能であるか、(使用料は当然支払うものとして)その場合の使用料は通常と異なるのでしょうか。	スケート教室としての利用は可能です。 条例上、スケートの練習等に使用する場合は、1時間当たり平日45,600円、土・日・祝日54,700円で設定しており、こちらの料金を適用することが想定されますが、スケート教室がどのような形式・内容で行われるものなのかによって、どの料金を適用するか判断されることとなります。
8	ネーミングライツの契約途中での社名変更については、変更に伴う作業費をすべて負担することで認めていただくことは可能でしょうか。	契約期間中にやむを得ず施設名称を変更する必要がある場合は、別途協議し可否を決定いたしますが、変更に伴う費用については原則施設命名権者に負担していただきます。